

MOT

Spring
School

オープンカレッジ

道内大学間連携「技術経営人材・起業家育成」スクール

厳しい国際競争を勝ち抜くイノベティブビジネスを展開するためには、高度な技術を活用した革新的な製品やサービスの創出が必要です。

この担い手として「技術」と「経営」の本質を理解し、融合させてビジネスを展開するMOT(マネジメント・オブ・テクノロジー: 技術経営)人材は極めて重要な役割を果たします。

そこで、北海道MOTコンソーシアムでは、このMOT人材や起業家の育成を目的に、ビジネスの仕組み、技術を活かす経営手法、起業に必要な知識などを学ぶ『MOTオープンカレッジ』を開催します。

本カレッジは、道内関係大学・機関が連携し、テレビ講義システムを活用して道内5会場で同時開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

※MOT(マネジメント・オブ・テクノロジー)とは

高度な『技術』をベースに、市場を知り、戦略を立て、実践する『経営』との融合を図り、売れる商品・新サービスを創出すること。経済のグローバル化の中、厳しい競争を勝ち抜くためには、知的財産(技術、アイデア)を活用した新商品・新サービスを創出していく必要があり、技術と経営の本質を理解しマネージできるMOT人材は極めて重要な役割を果たします。

日時 平成20年3月3日(月)・4日(火)
15:00～19:00

会場 【札幌会場】北海学園大学豊平校舎 7号館3階 D30
札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 TEL.011-841-1161(内線2202) 担当: 事務部 吉田部長

【函館会場】公立はこだて未来大学 大講義室367
函館市亀田中野町116番地2 TEL.0138-34-6520 担当: 共同研究センター 根本主査

【室蘭会場】室蘭工業大学 講義室A304
室蘭市水元町27番1号 TEL.0143-46-5863-5980 担当: 知的財産本部 鈴木教授

【帯広会場】帯広畜産大学 講義棟2階 24番講義室
帯広市稲田町西2線11番地 TEL.0155-49-5773 担当: 地域共同研究センター人材育成事業室 菅原

【北見会場】北見工業大学 講義室A102
北見市公園町165番地 TEL.0157-26-9151 担当: 研究協力課 村井副課長

※札幌会場で行う講義を、函館・室蘭・帯広・北見会場ではテレビ講義で受講します。

※都合により会場は変更になる場合があります。

対象 大学生・大学院生、大学教員・職員、
企業経営者・職員、
金融機関職員、関係機関職員など

定員 【札幌会場】150名
【函館・室蘭・帯広・北見会場】各50名
(2日間共通)※申込先着順

受講料 無料

申込方法 参加希望者は、「企業等名、役職、氏名、電話番号、
参加会場」を明記の上、2月28日(木)までに、
E-mail又はFAX(裏面に受講申込書あり)にて
以下までお申し込みください。

※申し込みの際にご連絡いただきます情報(個人情報含む)は、
本フォーラムの運営にのみ利用させていただきます。

詳細は以下のホームページに掲載しております。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokid/motopen>

**お申込
お問合せ先** 北海道MOTコンソーシアム事務局
(北海道ティー・エル・オー(株)／担当: 末富・大森)
E-mail: h-suetomi@h-tlo.co.jp
TEL: 011-708-3633 FAX: 011-708-3833

主催／北海道MOTコンソーシアム(推進協議会)

【構成機関】国立大学法人北海道大学、国立大学法人室蘭工業大学、国立大学法人小樽商科大学、国立大学法人帯広畜産大学、国立大学法人北見工業大学、公立はこだて未来大学、
北海道公立大学法人札幌医科大学、公立大学法人札幌市立大学、北海学園大学、北海道工業大学、千歳科学技術大学、酪農学園大学、北海道情報大学、(独)科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ北海道、
(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構北海道支部、(独)産業技術総合研究所北海道センター、(財)北海道科学技術総合振興センター、北海道経済連合会、(株)北洋銀行、経済産業省 北海道経済産業局、
北海道ティー・エル・オー(株)】

後援／北海道地区産業クラスターサポート金融会議

この印刷物は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

カリキュラム

第1日 3月3日(月)

時間	講義	講師
15:00~15:05	開会挨拶	深野 弘行 経済産業省 北海道経済産業局長
15:05~16:15	アントレプレナーシップ論 ー経済発展エンジンとしてのアントレプレナーシップー <small>理論と実践の両面から経済発展エンジンとしてのアントレプレナーシップの重要性を働き、新規事業創出方法論について言及します。</small>	瀬戸 篤 氏 小樽商科大学ビジネススクール教授
16:25~17:35	知的財産戦略論 <small>産学官連携でイノベーションを導こうという方向は、世界の動きになっています。その共通ツールとなるのが知的財産(特に特許)です。その重要性と作り方、使い方について概説します。</small>	内海 潤 氏 北海道大学知財・産学連携本部 知的財産部長
17:45~18:55	技術戦略論 <small>トヨタの生産管理、原価管理の仕組みと、トヨタ自動車北海道における最近の生産技術の狙いと実際(ギャノイズ、アルミホイール、コジェネレーション、鍛造)について説明します。</small>	横山 明 氏 トヨタ自動車北海道(株) 専務取締役

第2日 3月4日(火)

時間	講義	講師
15:00~15:05	開会挨拶	濱田 康行 北海道MOTコンソーシアム委員長
15:05~16:15	経営戦略論 <small>既に2社IPOし、3社目に挑戦しているアントレプレナーの実績をベースに、新分野・新事業へのチャレンジャーに必要なマーケット戦略や営業戦略を講義します。</small>	佐藤 良雄 氏 キャリアバンク(株)代表取締役
16:25~17:35	ファイナンス論 <small>技術系ベンチャー企業の起業から成長・上場までに必要な金融知識、特にVCを活用したエクイティファイナンスの現場実務を説明します。</small>	川分 陽二 氏 フューチャーベンチャーキャピタル(株) 代表取締役社長
17:45~18:55	マーケティング論 <small>全国に販売を展開している企業が、地域毎のきめ細かい戦略を志向し始めています。何故地域戦略が必要と感じているのか?どのような狙いがあるのか?などサッポロビールの事例をもとに考察します。</small>	征矢 真一 氏 サッポロビール(株)北海道本社 戦略企画部長

※カリキュラム内容に関しましては、多少変更になる場合がございます。

MOT Spring School オープンカレッジ 申込書

●申込締切日
2月28日(木)必着

北海道ティー・エル・オー(株) あて
Fax:011-708-3833

企業等名		役職		氏名	
TEL	() -	参加会場 <small>参加する会場名を ○で囲んでください。</small>	札幌会場 函館会場 室蘭会場 帯広会場 北見会場		
企業等名		役職		氏名	
TEL	() -	参加会場 <small>参加する会場名を ○で囲んでください。</small>	札幌会場 函館会場 室蘭会場 帯広会場 北見会場		
企業等名		役職		氏名	
TEL	() -	参加会場 <small>参加する会場名を ○で囲んでください。</small>	札幌会場 函館会場 室蘭会場 帯広会場 北見会場		

※申し込みの際にご連絡いただきます情報(個人情報含む)は、本フォーラムの運営にのみ利用させていただきます。